



謎解きガイド

以下に記すのは「VIRUS ウイルス」の結末です。 脱出に成功した場合のみ、読んでください。

治療薬を飲んでから2時間が経過していました。あなたにも、あなたの同僚たちにも、感染の兆候は見られません。 気を失っていた研究員も目を覚まして無事であることが確認できました。やりました! 治療薬が効いて、無事に切り抜けたのです!

相変わらずフェルスマン教授には連絡がつかなかったので、あなたはやむなく疾病対策センターに連絡をして事故のあらましを伝えました。すぐに完全防備の職員たちがやってきて、あなたたちを隔離します。当然のことながら、研究室は消毒・閉鎖されることになりました。

あなたは隔離入院させられている病院で、病室の白い天井を眺めながら長い時間を過ごしました。もちろん考えるのは、今回の事故のことです。いったい誰が何のために、感染力と毒性の高いウイルスにすり替えたのでしょうか? 考えるうちに、あなたは不思議なことに気づきました。これまでに知り得た情報が次々につながって、疑問に対する合理的な答えが自然と浮かび上がってくるのです。

自分の研究が狙われていると言っていたフェルスマン教授の言葉は事実でした。研究成果を奪い、研究内容に詳しい者を殺すためにウイルスはすり替えられたのです。こうなると、研究員が貧血で倒れたことも疑わしくなります。彼女は毎朝コーヒーを飲んでいますので、そのコーヒーに薬物を入れれば貧血に似た症状で昏倒させることも可能でしょう。すべては仕組まれた事故だったのです。敵のやり口を熟知していた教授は、敵が研究員を攻撃するために使うだろうウイルスを特定して、事前に治療薬を準備していたのです。そう考えればすべての辻褄が合います。

退院後にあなたは、連絡がとれないままのフェルスマン教授のことが心配になって電話をかけてみました。今回も つながらないだろうと思っていたのですが、驚いたことに電話はつながりました。教授はあなたに真実を話し始めま オ

その教授の話の内容は、あなたの推測を裏付けるものでした。しかし、ひとつだけ想像もしていなかったことがありました。それは、元々あなたたちが研究していたウイルスの正体についてです。

「知性向上ウイルス」と教授は呼びました。ウイルスの影響で、感染者は高い知性を得ることができるというのです。この教授の研究を阻止しようとしたのは、国民を愚かな羊の群れにしておきたい政府なのだと言います。

「現時点では知性向上ウイルスは安定的な向上効果を得るには程遠い状態で、研究の継続には君の協力が不可欠だ。知性向上ウイルスの影響を受けた君の、ね」

教授の言葉があなたの心を大きく揺り動かします。人類の知性の向上は、挑戦するに値する素晴らしい研究テーマです。この混沌とした世界をより良い方向に変える可能性があるのですから。それに研究を完成させることは、あなたたちを命の危険にさらした敵を倒すことにもつながるでしょう。